

造形通信

2024. 7月
NO.70
ひいらぎこども園

暑い日が続いています。今年の夏はどれくらい暑くなるのでしょうか。暑さに負けそうになる大人とは違って、子どもたちは、汗を流しながら、わくわくひろばで駆け回り、どろんこひろばで遊び、プールで水遊びを楽しんでいます。子どもたちの元気な姿と声に力をもらい、これからやってくる夏を子どもたちと一緒に乗り越えたいです。

みんなと一緒にやるって 楽しいな！

遊びは広がる 遊びはつながる

～時間とともに～



わくわくひろばで年少の子どもたちが遊んでいます。一人がタイヤを転がし始めると、いつの間にか二人、三人と輪が広がっていきました。タイヤころがしの列ができました。また次の日のわくわくでは、 Kartonを積み始め、スーパーカーを作り始めました。出来上がると運転席にちょこんと座って運転のまねっこ。そして、次の日、昨日の続きでスーパーカーに乗って遊んでいると、年中さんの男の子がやってきて、「これ何？」「スーパーカーだよ。」と答え、「そしたら、タイヤをつけないと！」とつぶやきます。それを聞いたA君は「タイヤを持ってきてつけよう！」ということになり話はどんどん進んでいき、いつの間にか立派なスーパーカーができあがりました。子どもたちの遊んでいたものをそのまま置いておくことで、次の日も遊びは続き、「タイヤがいるよ！」と言った一言が以前の経験と相まってタイヤのついた立派なスーパーカーの実現につながっていきました。



タイヤをつけないとだめだよ。



みんなで色をつけた段ボールがこれからどんなものに変身するのでしょうか。楽しみにしたいです。



みんなで段ボールに絵具で色付けました。刷毛や筆を使って、最後には手や足で。時にはみんな一緒に大胆な活動をするのも楽しいですね。

